

2018年12月期 第3四半期 連結決算の概要

ライオン株式会社

2018年11月5日

1. 2018年第3四半期 連結業績 (IFRS基準)

(単位：億円)	2018年 1-9月	2017年 1-9月	増減額	増減率(%)
売上高	2,587.1	2,513.7	73.3	2.9
事業利益	209.1	217.6	△8.5	△3.9
営業利益 (営業利益率(%))	262.0 (10.1)	216.0 (8.6)	46.0	21.3
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	199.3	155.7	43.6	28.0
基本的1株当たり 四半期利益 (円)	68.60	53.60	15.00	28.0

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-9月実績はIFRSに準拠して算定しています。

※事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。

2. 連結業績のハイライト

✓ 売上高 前年同期比 + 2.9%

(為替変動の影響を除いた実質増減率 + 2.0%)

- 国内は、オーラルケアを中心に増収も、ファブリックケアは前年割れとなった。
- 海外は、東南アジアのタイ、マレーシアで新製品が好調に推移、北東アジアでは7-9月で回復基調となった。

✓ 営業利益 前年同期比 + 21.3%

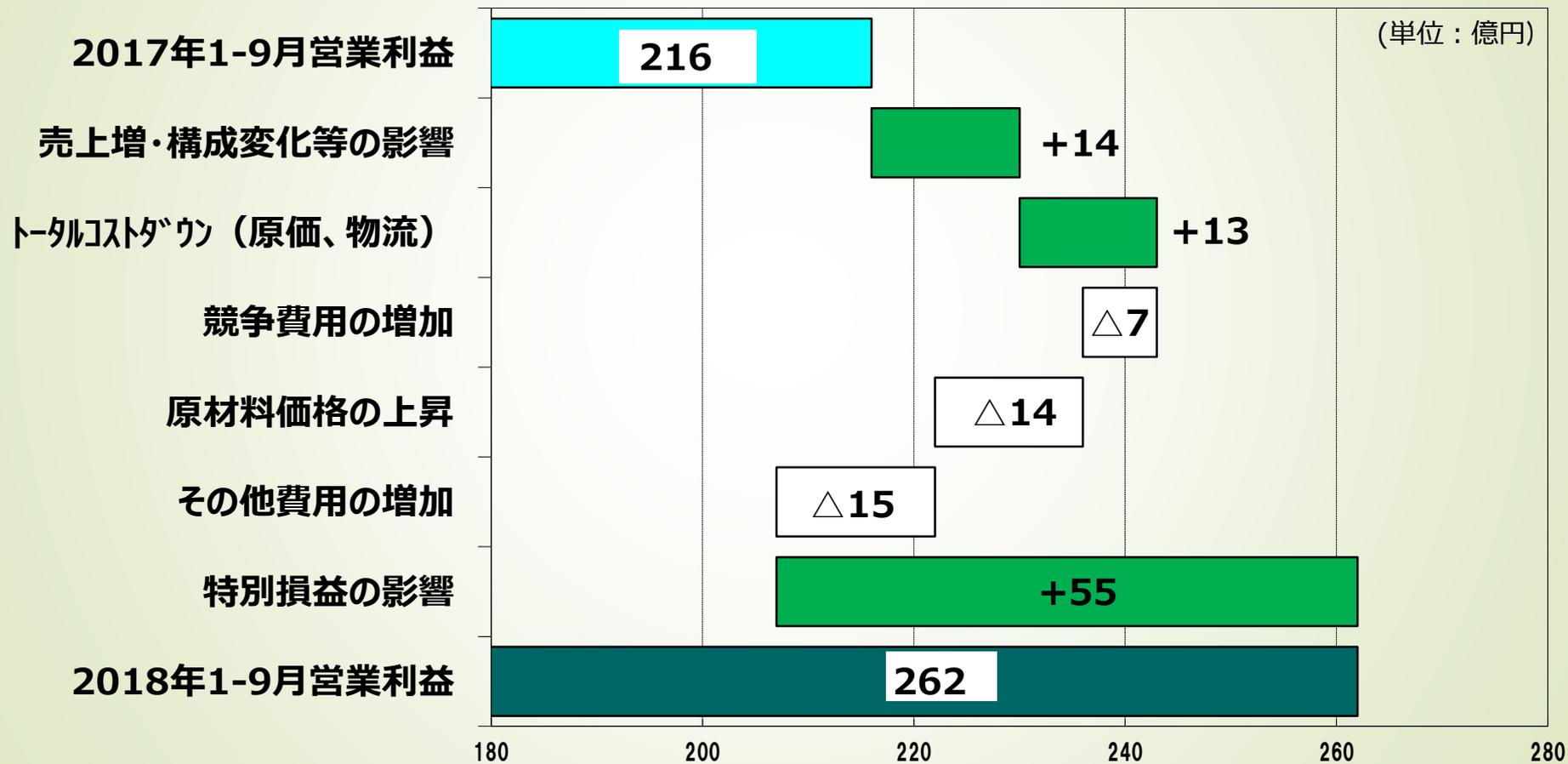
- 原材料価格の高騰、ファブリックケア分野の競争激化による競争費用の増加で事業利益は減益だったが、固定資産売却益等により、営業利益は増益となった。

✓ 業績予想の達成を目指す

- 下期新製品の育成、拡大により通期予想は変更なし。

※2018年度よりIFRSを適用しています。増減率は2017年第3四半期実績をIFRSに準拠した算定値を元に算出しています。

3. 営業利益増減要因 (IFRS基準)



※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年第3四半期はIFRSに準拠して算定しています。

4. セグメント別総売上高（IFRS基準）

(単位：億円)	総売上高				セグメント利益 (事業利益)		
	2018年 1-9月	2017年 1-9月	増減		2018年 1-9月	増減	
			額	率(%)		額	率(%)
一般用消費財	1,695.3	1,780.8	△85.4	△4.8	131.9	△10.8	△7.6
産業用品	423.6	396.7	26.9	6.8	18.9	4.2	28.6
海外	805.5	763.0	42.5	5.6	52.1	13.5	35.2
その他	246.6	221.6	25.0	11.3	11.0	1.5	16.2
小計	3,171.2	3,162.1	9.0	0.3	214.1	8.4	4.1
調整額	△584.1	△648.4	64.2	-	△5.0	△16.9	-
連結計	2,587.1	2,513.7	73.3	2.9	209.1	△8.5	△3.9

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-9月実績はIFRSに準拠して算定しています。

5. 一般用消費財事業 分野別総売上高（IFRS基準）

【総売上高】 (単位：億円)	2018年 1-9月	2017年 1-9月	増減額	増減率 (%)
オーラルケア	418.9	400.8	18.0	4.5
ビューティケア	158.4	157.5	0.8	0.5
ファブリックケア	447.6	458.5	△10.9	△2.4
リビングケア	126.3	123.6	2.7	2.2
薬 品	218.3	218.5	△0.1	△0.1
そ の 他	325.6	421.6	△95.9	△22.8
合 計	1,695.3	1,780.8	△85.4	△4.8

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-9月実績はIFRSに準拠して算定しています。

6. 海外事業 地域別売上高 (IFRS基準)

【総売上高】 (単位：億円)	2018年 1-9月	2017年 1-9月	増減額	増減率 (%)
東南アジア	541.8	496.7	45.0	9.1
北東アジア	263.7	266.2	△2.5	△1.0
合計	805.5	763.0	42.5	5.6

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-9月実績はIFRSに準拠して算定しています。

7. LIVE計画の進捗（7-9月トピックス）



新価値創造による事業の拡張・進化

● 下期新製品



目標を上回る
配荷で順調な
滑り出し



「こすらずに洗う」
訴求がお客様に
ご好評



● 新領域のテストマーケティング開始

「口臭ケアサポートアプリ」
実証実験開始



東急百貨店
TOKYU
接客スタッフ向け

スモールスタートでの
事業化を開始



グローバルイゼーションによる海外事業の成長加速

● 予防歯科（Preventive Dentistry）活動の推進と 当社ブランドの浸透



〔タイ、マレーシア〕

官民協力の一環として、保健省歯科政策担当者、歯科医、歯科衛生士などとオーラルヘルスケアの取り組みを推進

オーラルヘルスケアフォーラム（経済産業省主催）
場所：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル



〔マレーシア〕

保健省、歯周病学会、現地大手ドラッグストアとタイアップし、システムハミガキのメディア発表会を実施

タイアップ
MOH(マレーシア保健省)、PPMSP(マレーシア歯周病学会)
UITM(マレーシア技術大学) ほか

ESG – Index構成銘柄への選定

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM

2年連続



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan

MSCI



2017 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数

MSCI



2017 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

MS-SRI

モーニングスター社会的責任投資株価指数
Morningstar Socially Responsible Investment Index

S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

2018年9月選定

(ESG投資 : E:Environmental[環境] S:Social[社会] G:Governance
[企業統治]の要素を考慮した投資)

8. 2018年度 連結業績予想 (IFRS基準)

(単位：億円)	2018年	2017年	増減額	増減率(%)
売上高	3,550	3,427.0	122.9	3.6
事業利益	290	288.0	1.9	0.7
営業利益 (営業利益率(%))	330 (9.3)	304.7 (8.9)	25.2	8.3
親会社の所有者に 帰属する当期利益	250	208.8	41.1	19.7
基本的1株当たり 当期利益(円)	86.03	71.87	14.16	19.7

業績予想については変更しておりません。

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年度はIFRSに準拠して算定しています。

9. 第4四半期の取り組み

【一般用消費財事業】

- 競争環境が厳しいファブリックケア分野では、新製品「トップ ハレタ」で超コンパクト液体洗剤の強化・拡大を行い、市場でのシェア獲得を図る。
- オーラルケア、ビューティケア、リビングケア分野で、今夏から秋にかけて発売した新製品の育成を図り、各分野の成長を磐石なものにする。

【産業用品事業】

- 化学品分野の付加価値品の取引先拡大を継続することにより、売上・利益のさらなる伸長を図る。

【海外事業】

- 北東アジアで進めている構造改革を加速し、特に中国は利益ある成長への転換を図る。東南アジアでは新製品の育成により売上・利益のさらなる拡大を図る。
- 洗濯用洗剤などホームケア分野における収益構造改革を加速する。

【トータルコストダウン】

- 1-9月で13億円のコストダウンを達成、第4四半期はこれまでを上回るペースで取り組む。

〈参考資料〉

【2018年第3四半期 連結財政状態計算書（IFRS基準）】

(単位：億円)		2018年 9月末	2017年 12月末	増減額
流動資産		2,107.1	1,995.2	111.9
	現金及び現金同等物	925.7	914.0	11.6
	営業債権及びその他の債権	663.4	648.7	14.7
	棚卸資産	449.7	396.5	53.1
非流動資産		1,423.7	1,393.3	30.4
	有形固定資産	801.1	795.3	5.7
	無形資産	88.7	83.3	5.4
	退職給付に係る資産	104.0	103.0	1.0
	その他の金融資産	284.9	293.9	△9.0
資産合計		3,530.8	3,388.5	142.3

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年度はIFRSに準拠して算定しています。

〈参考資料〉

【2018年第3四半期 連結財政状態計算書（IFRS基準）】

(単位：億円)		2018年 9月末	2017年 12月末	増減額
流動負債		1,264.4	1,294.0	△29.5
	営業債務及びその他の債務	838.9	757.4	81.5
	借入金	14.2	40.4	△26.1
	未払費用	287.8	359.6	△71.8
非流動負債		220.4	206.6	13.8
	借入金	13.7	15.6	△1.9
	退職給付に係る負債	91.7	75.5	16.2
資本		2,045.9	1,887.9	158.0
	資本剰余金	346.8	346.8	0.0
	自己株式	△47.7	△48.0	0.2
	その他の資本の構成要素	141.4	154.9	△13.5
	利益剰余金	1,129.2	986.2	143.0
負債及び資本合計		3,530.8	3,388.5	142.3

※ 2018年度よりIFRSを適用しています。2017年度はIFRSに準拠して算定しています。

〈参考資料〉【2018年第3四半期 セグメント別業績（IFRS基準）】

(単位：億円)	売上高			セグメント利益 (事業利益)		
	2018年 1-9月	増減		2018年 1-9月	増減	
		額	率(%)		額	率(%)
一般用消費財	1,695.3	△85.4	△4.8	131.9	△10.8	△7.6
	1,575.3	△3.3	△0.2			
産業用品	423.6	26.9	6.8	18.9	4.2	28.6
	246.9	14.4	6.2			
海外	805.5	42.5	5.6	52.1	13.5	35.2
	726.4	52.5	7.8			
その他	246.6	25.0	11.3	11.0	1.5	16.2
	38.2	11.0	40.6			
小計	3,171.2	9.0	0.3	214.1	8.4	4.1
調整額	△584.1	64.2	-	△5.0	△16.9	-
連結計	2,587.1	73.3	2.9	209.1	△8.5	△3.9

※2018年度よりIFRSを適用しています。増減は2017年1-9月実績をIFRSに準拠した算定値を元に算出しています。

※売上高：上段は総売上高、下段は外部売上高。

セグメント利益：小計は連結相殺前セグメント利益、連結計は連結セグメント利益

〈参考資料〉【一般用消費財事業 分野別売上高（日本基準）】

【総売上高】

(単位：億円)	2018年 1-9月	2017年 1-9月	増減額	増減率(%)
オーラルケア	496.9	481.1	15.8	3.3
ビューティケア	190.7	189.5	1.2	0.6
ファブリックケア	582.2	592.6	△10.4	△1.8
リビングケア	153.8	150.9	2.8	1.9
薬品	297.2	287.4	9.8	3.4
その他	340.2	436.5	△96.3	△22.1
合計	2,061.2	2,138.2	△77.0	△3.6

※ 2018年1-9月の日本基準実績は概算値であり、会計監査人による監査を受けておりません。

〈参考資料〉【2018年第3四半期 連結PL実績（会計基準差異）】

日本基準	(億円)	主なIFRS調整	IFRS	(億円)	差分
売上高	3,094.4	→販促費の控除他 ▲507.2	売上高	2,587.1	△507.2
売上原価	1,311.5	→賦課金(固定資産税)、退職給付他 5.5	売上原価	1,317.1	
売上総利益	1,782.8		売上総利益	1,269.9	△512.8
販売費及び一般管理費	1,561.0	→販促費の控除 ▲508.3 のれん・無形資産償却 ▲0.6 他 8.8	販売費及び一般管理費	1,060.8	
営業利益	221.8		事業利益	209.1	
営業外収益	17.9	→その他の収益 7.0、金融収益 5.5 持分法による投資利益 5.3	その他の収益	64.1	
営業外費用	5.1	→その他の費用 3.8、金融費用 1.1、BSへ0.1	その他の費用	11.1	
経常利益	234.5		営業利益(IFRS)	262.0	40.2
特別利益	58.5	→その他の収益 55.8、BSへ2.6	金融収益	5.5	
特別損失	7.4	→その他の費用 7.3、BSへ0.1	金融費用	1.1	
税金等調整前四半期純利益	285.6		持分法による投資利益	6.0	
法人税等合計	43.1		税引前当期利益	272.5	△13.1
四半期純利益	242.4		法人所得税費用	36.7	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	36.4		四半期利益	235.7	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	206.0		非支配持分に帰属する 四半期利益	36.4	
			親会社の所有者に帰属する 四半期利益	199.3	△6.6

※ 2018年第3四半期の日本基準実績は概算値であり、会計監査人による監査を受けておりません。

〈参考資料〉【2018年度 連結業績予実績（IFRS基準）】

(単位：億円)	2018年	2017年	前期増減		2018年 第3四半期	2017年 第3四半期	前年同期増減	
			額	率(%)			額	率(%)
売上高	3,550.0	3,427.0	122.9	3.6	2,587.1	2,513.7	73.3	2.9
事業利益 売上比(%)	290.0 8.2	288.0 8.4	1.9	0.7	209.1 8.1	217.6 8.7	△8.5	△3.9
営業利益 売上比(%)	330.0 9.3	304.7 8.9	25.2	8.3	262.0 10.1	216.0 8.6	46.0	21.3
親会社の所有者に 帰属する当期利益 売上比(%)	250.0 7.0	208.8 6.1	41.1	19.7	199.3 7.7	155.7 6.2	43.6	28.0
基本的1株当たり 当期利益(円)	86.03	71.87	14.16	19.7	68.60	53.60	15.00	28.0

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年および2017年第3四半期はIFRSに準拠して算定しています。

〈参考資料〉【国内家庭品・OTC医薬品市場の推移】

1) 家庭品SRI 当社参入主要38市場計 前年同期比 (%)

	2013年 年計	2014年 年計	2015年 年計	2016年 年計	2017年 年計	2018年 1-9月
販売金額	102	102	103	104	99	102
販売個数	102	100	100	102	98	100
平均単価	100	102	102	102	102	102

(株)インテージ S R I データ (2013~2014年は当社参入主要40市場、2015年は当社参入主要39市場、2016 ~2018年は当社参入主要38市場)

2) 家庭品SCI 当社参入主要15市場計 前年同期比 (%)

	2016年 年計	2017年 年計	2018年 1-9月
販売金額	105	103	102
販売個数	101	101	99
平均単価	104	102	102

(株)インテージ SCI データ

● S R I : 全国約3千店の小売店POSデータによる推計、S C I : 全国約5万人の消費者モニターによる購入実績データ

〈参考資料〉

3) OTC医薬品SDI 当社参入主要8市場計 前年同期比 (%)

	2013年 年計	2014年 年計	2015年 年計	2016年 年計	2017年 年計	2018年 1-9月
販売金額	99	100	102	101	100	99
販売個数	99	98	101	100	98	98
平均単価	100	102	101	101	102	101

(株)インテージ SDIデータ

4) OTC医薬品SCI 当社参入主要2市場計 前年同期比 (%)

	2016年 年計	2017年 年計	2018年 1-9月
販売金額	104	103	104
販売個数	102	100	102
平均単価	102	103	102

(株)インテージ SCIデータ

今日を愛する。 LION

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※当社グループは、2018年12月期第1四半期より適用する会計基準を国際財務報告基準(IFRS)に変更しました。そのため2017年12月期第3四半期の財務数値についてもIFRSに準拠して表示しております。

※金額は表示単位未満を切捨てして表示しております。